



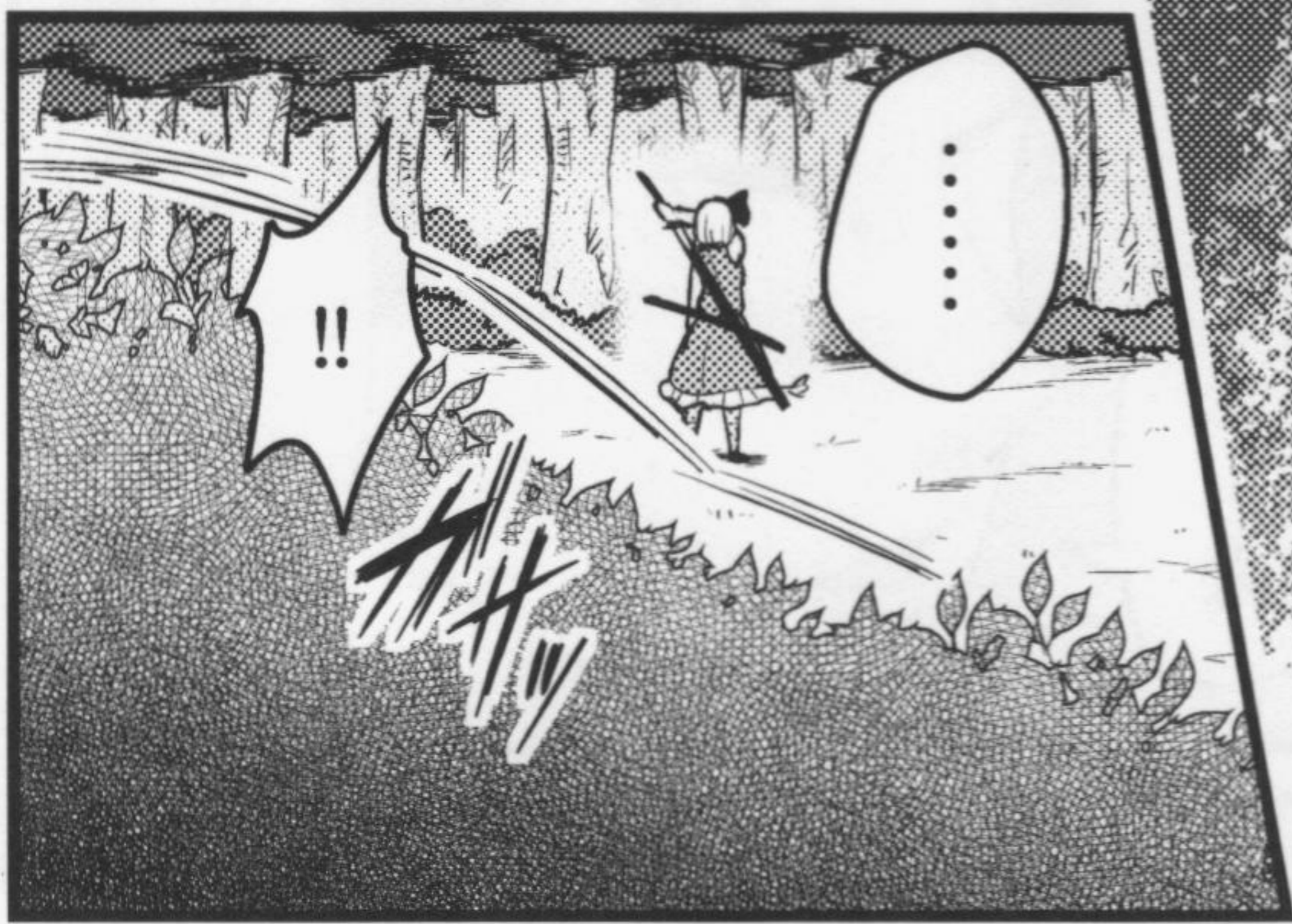
お稽古じまじよ

R-18
成年向け
TOHO Project
Fanbook
For adult only



お稽古しまじよ

R-18
成年向け
TOHO Project
Fanbook
For adult only





悪い悪いなかなかの
使い手つぽかたんで

ついな

あなたも

こんなに
近づかれるまで
気付けなかった

それに
あの抜刀の速さ...

いつ抜いたのか
見えなかった

この人...
私より
遥かに強い

邪魔したな

あのッ!

私に...

私に稽古を
つけてくれませんかッ!?



これは…



あ…
あの…



ある程度の腕なら
相手の体を調べりや
大体の事はわかるんだよ

そうすりや
稽古もつけ
やすいだろ？

なるほど



さつきから
いったい何を…



でしたら遠慮なく
調べてください



あっ

んっ

どうでしょうか
何かわかりましたか？

全身の発達もいいし
技量もある

それに

あっ

んっ

おにゅ

感度もなかなか

感度？

いやいや
なんでもない

だが
体が小さいから
仕方のないことだが
力と持久力が
足りない感じだな

力の方は技で補えるが
持久力を付ける事が
重要ってとこだな

持久力ですか



それだと時間がかかるな

となると走り込みとかでしようか?

ツ!?



もつと手つ取り早い方法がある

ここを使うんだよ

はぁ



はぁ

はぁ



まあまあ任せときな



そっ... そこっ!

おしっこ出る ところで...ッ!!



そんなやうに
いじって...!!

はあ
あう

ひびく!!

ひびく!!

な...
なににして...!!

あう...ん

あう...ん
あう...ん
あう...ん



ひびく!!

あう...ん
あう...ん
あう...ん



これっ
ダメ...ですっ

おなかの...下が
キュ...つて...!!

ひびく!!



おっと!

はあ
はあ

ひんっ
んっ

んっ

大丈夫か?

ああ

ぶっ
やん



腰が…ぬけて…

す…
すみましえん

はあ

はあ



これはほんの
序の口だぞ

だが…



どうだ?
走るより体力
つかうだろ

は
はひ…っ



本番は
こっからだ

ああの
これって

男の人の…
ですよ



こいつを使うと
さっきのよりも
効果がでんだよ

なんと！
男の人のに
そんな秘密が…！！



でもさっきの以上って
少し怖いです

心配すんなって
そんなもんすぐに
消えるから

よッ！！

ひッ
あッ

あ…

あッ

あッ

な…何コレ
熱いのが…おなか
押し上げてきて…

はっ…
あっ…ッ

おっと
いきなり全部は
キツかったか？

息が…
でき…ないッ

だ…
大丈夫…ですッ

ふっッ
ふっッ

どうした
もう根を上げるのか？

そんじゃ
いくぞ

は…はい…ッ
お願い…しますッ

こんな小さな体に
ねじ込まれても
弱音吐かないなんて
根性あるぜ お前

あつ

ありがとう
ごさいます…ッ

苦しいか?

いえ…っ

ほんっ

ただ…
あなたが動く度に
あそこが擦れて…っ

なんだ
気持ちいいのか?

モユッ

いいんだよ

はっ

あつ

ごめんっ なさいっ
大事な稽古なのに…
こんな…っ

んっ

ひんっ

苦しい稽古じゃ
辛れえだろ

ハッ

ハッ

ハッ

ほんっ
ほんっ
ほんっ





私のしたいように...

私のしたい事——



ほら
これでいいだろ

お前のしたい
ようにしてみな

あ
ふっ



もっといっぱい
中にいれたい

奥まで突かれて
もっと気持ちよくなり
たい



私もっと
したいです

何がしたいんだ？
ちゃんと試してみな

あなたのおちんちんで
気持ちよくなりたいですっ

じゃあもつと
腰振んな

これっいいっ

おちんちんで
『L』の『L』の
おちんちんで

はひんっ

これっ好きっ

随分気に入った
みたいだな

はいっ
この稽古好きですっ

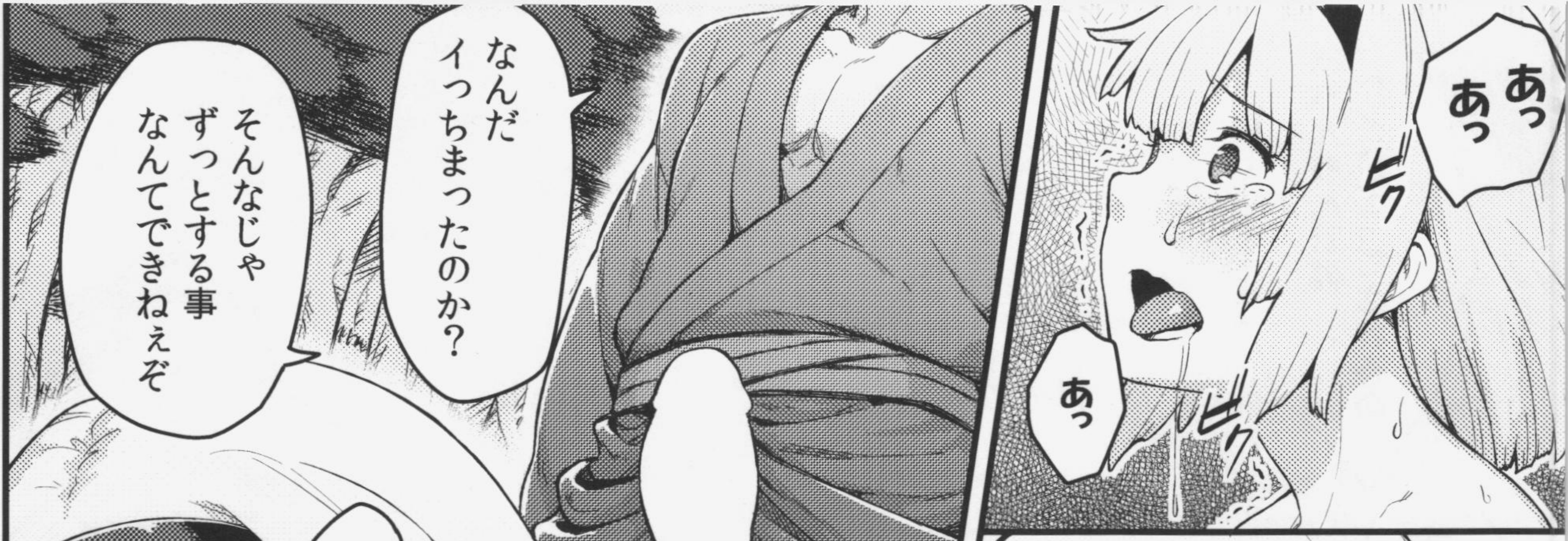
こんな気持ちいい稽古なら
私ずっとしてたいですっ

あっ
あんっ

あっ
あんっ

あっ
あんっ

あっ
あんっ



まっていま
ダメですっ

あひっ

何言っつてんだ
ちんぽに絡みついてきて
離そうとしねえくせに

ひゃあっ

ほらどうだ
子宮突かれるの
好きなんだろう？

これッダメに
なっっちゃうミ

あっ
奥っ

あっ
はああ

頭の中ダメに
なっっちゃうミ

もうイクぞ
ちやんと啜えこめ

あっ
あんっ

中に出すぞ
その小さな子宮ん中精液で
パンパンにしてやるからな

あっ
あっ
あっ

ひゃあ
あひい

あっ

んあっ

ああっ

あっ

あっ



オムツ

おん

おん

おん

おん

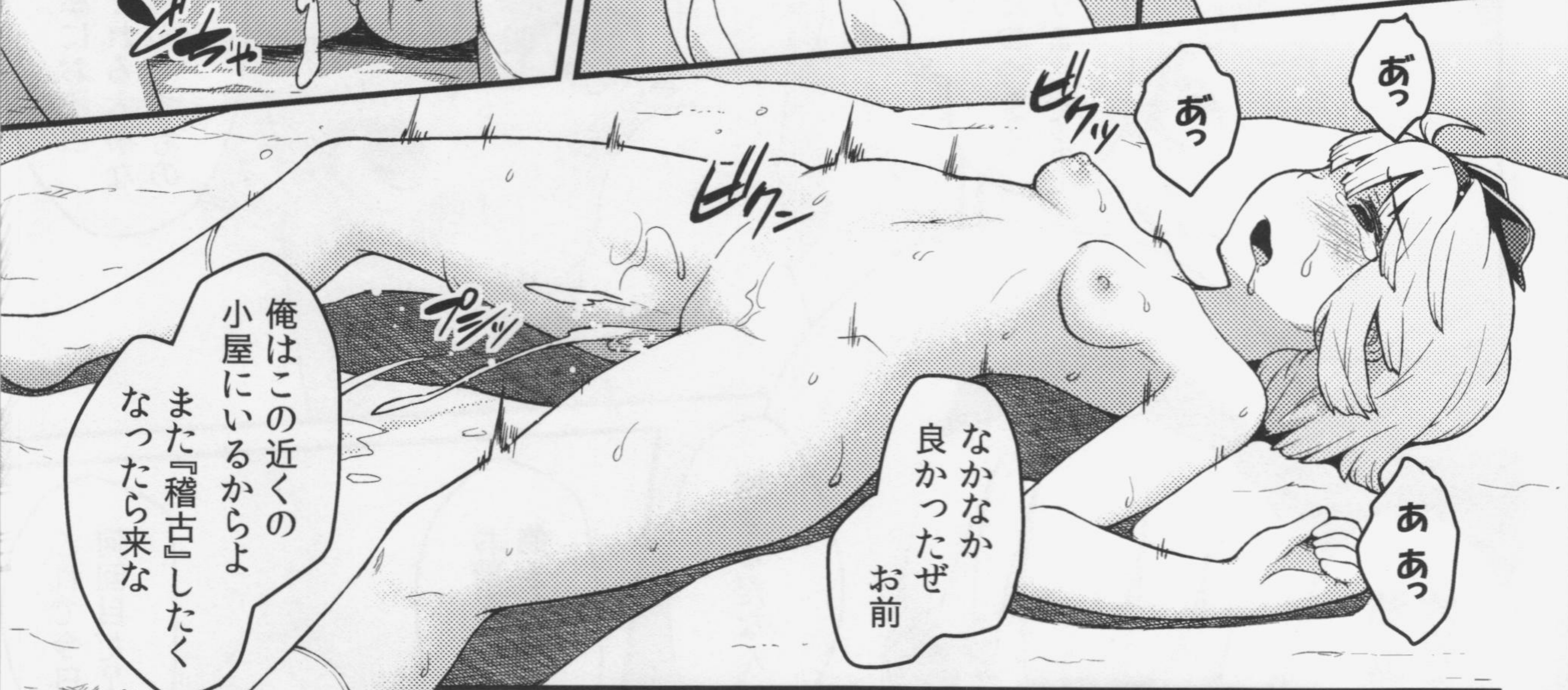
おん

おん

おん

おん

おん



俺はこの近くの
小屋にいるからよ
また『稽古』したく
なったら来な

なかなか
良かったぜ
お前

あっ



たっぷりして
やるからよ

あっ

あっ

数週間後

んっ
んくっ

どうですか？

そうそう
舌と喉で絡めるように
しごきあげるんだ

んっ
んっ

んむっ

お前もだいぶ
上手くなったな

だって私にお稽古
つけてくれる大事な
おちんちんですもの

はい
またおつきく
なりましたよ

んっ
んっ

これで今日
何回目だ？

お前も
飽きないねえ

飽きるだなんて

私あなたとのお稽古
大好きですもの

んんっ

きたあ

はあっ♥

このくっくっする瞬間がたまらないんです

くっくっ

お腹の下がキュンってなってますがいドキドキしちゃうんです

まったく変なこと言うんじゃないよ

やん♥

んっ
中でゴクゴク
くっくく

お前の中
気持ちよすぎて
我慢なんか
出来ねえんだよ

いいですよ

乳首もこんな
だらしなく
しやがって

それはあなたが
いっぱい吸うからっ

何度でも中に
出して下さい♥

くっくっ
くっくっ
くっくっ
くっくっ

キュッ

キュッ

まだこんな
たくさん出て…



いっっぱい
お稽古つけて
下さいね

これならまだまだ
出来ますね

■奥付■

原作 東方Project / 上海アリス幻楽団
発行 広十練習帖 / 広弥
<http://hiroju.blog95.fc2.com/>
発行日 2013/12/30
印刷 ねこのじっぽ様

※18歳未満の閲覧、購入禁止
複製、無断転載禁止